

平成
22年度

福岡都市圏広域行政事業組合

流域連携基金事業 実施レポート

交流推進

地域振興

森林保全

環境対策



流域連携基金キャラクター
「ちっこりん」

ご挨拶

福岡都市圏は、福岡市及びその周辺16市町を圏域としています。

「福岡都市圏広域行政事業組合」は、福岡都市圏広域行政計画に基づき、福岡都市圏が共同して実施することとした事業の、企画及び運営に関する事務を共同処理し、圏内の市町の振興に寄与することを目的に設立された特別地方公共団体です。

私たち福岡都市圏住民約240万人の日常生活に必要な水の約3分の1は筑後川からの導水によるものです。

このため当事業組合では、「流域連携基金」を設置し、福岡都市圏と福岡都市圏共通の水源地域及び流域との相互理解を深めると共に、連携を図ることを目的に、流域の自治体やそこに住む方々と協力して、相互の交流推進や地域振興、水源地の森林保全、環境NPOに対する支援など様々な事業を実施しています。

このたび平成22年度に実施した流域連携基金事業の概要を作成いたしました。

これからも、私たちの暮らしを支える水源地域及び流域との連携を積極的に進めてまいりますので、皆様方にもご理解いただき、なお一層のご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

平成23年3月

福岡都市圏広域行政事業組合
管理者 高島 宗一郎



目次

交流推進事業

福岡都市圏「水」キャンペーン2010	ページ
ありがとう「水」ふれあい交流会	2
街頭キャンペーン	3~4
かつばリング事業	5~8
ありがとう「水」交流物産展	9~10
200海里の森づくり植樹交流会	11
有明海クリーンアップ作戦	11
筑後川・矢部川河川美化「ノーボイ」運動	11
水源地(九重)に植樹し隊	12
有明海に豊かな水を流す植樹会	12
森林セラピー体験inうきは市	13
水郷ひたの森づくり	13

地域振興支援事業

小学生自然体験事業	14
グリーンツーリズム事業	14
秋の朝倉水源地めぐり	15
水源地域における公共施設利用促進事業	15

森林保全支援事業

環境対策支援事業

支援団体紹介	16
環境保全サポーターのつどい「森や川のことを語ろう会」	17

平成22年度収支報告

決算概要	18
流域連携基金積立状況	18

福岡都市圏広域行政事業組合「流域連携基金条例」等

流域連携基金「イメージソング」完成	裏表紙
-------------------	-----

福岡都市圏「水」キャンペーン2010 ありがとう「水」ふれあい交流会

実施日/平成22年8月4日
実施場所/福岡タワー、海水淡水化センター 他

うきは市(39名)と福岡都市圏(37名)の小学5・6年生が、福岡タワーや海水淡水化センター(まみずピア)、マリンワールド海の中道での交流会やクイズ大会、施設見学をとおして、水の大切さを学びながら交流を深めました。

タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
うきは市文化会館出発	福岡市役所出発	福岡タワー 名刺交換会 クイズ大会 展望室見学 昼食	海水淡水化センター見学	マリンワールド海の中道 見学	福岡市役所到着・解散
うきは市到着・解散					うきは市到着・解散

参加者の声

- うきは市**
- ・無駄遣いをせずに水を大切にしたいと思いました。
 - ・海からできる水が勉強になった。
- 都市圏**
- ・筑後川に行きたいと思った。
 - ・これからも水を大切にしたい。

保護者の声

- うきは市**
- ・前にも増して自然や水のことを口にするようになりました。
 - ・私たちの知らないことを色々教えてもらいました。
- 都市圏**
- ・淡水化と筑後川について詳しく教えてもらいました。
 - ・交流会や淡水化施設の仕組みなど、会話がはずみました。

福岡タワー

手作り名刺交換会の後、うきは市や福岡都市圏・筑後川に関する班別クイズ大会を行いました。タワー展望室でも、景色を眺めながらクイズに挑戦しました。



まみずピア

ビデオで海水淡水化の仕組みを学んだ後、施設を見学しました。班別クイズの問題は、「淡水化水」と「水道水」の飲み比べです。



マリンワールド

一番楽しみにしていたイルカ・アシカショーや、施設内を見学しました。



福岡都市圏「水」キャンペーン2010
街頭キャンペーン

実施日/平成22年8月2日~6日
実施場所/福岡都市圏各市町

福岡都市圏の各市町では「水の週間」にあわせ、市・町長をはじめ職員314名が住民に福岡都市圏「水」キャンペーン2010のチラシと有明海産「福岡のり」や間伐材を加工した「木製うちわ」を配布しながら、「水をたいせつに」の呼びかけを行いました。



福岡市



実施日/平成22年8月2日
実施場所/天神ソラリアステージ前
主な実施者/福岡市長、九州地方整備局長、福岡県水資源対策長、福岡親善大使 ほか



古賀市

実施日/平成22年8月2日
実施場所/サンリブ古賀店、JR古賀駅 ほか
主な実施者/副市長、建設産業部長 ほか



宇美町

実施日/平成22年8月2日
実施場所/西鉄ストア宇美店、トライアル宇美店
主な実施者/副町長、課長 ほか



粕屋町

実施日/平成22年8月2日
実施場所/ミスターマックス粕屋店
主な実施者/上下水道課長 ほか



志免町

実施日/平成22年8月2日
実施場所/西友、ベスト電器、福岡東サティ店 ほか
主な実施者/町長、教育長 ほか



須恵町

実施日/平成22年8月2日
実施場所/JR須恵中央駅、サニー須恵店 ほか
主な実施者/町長、副町長 ほか



新宮町

実施日/平成22年8月2日
実施場所/JR新宮中央駅、西鉄新宮駅
主な実施者/町長、副町長 ほか



筑紫野市・山神水道企業団

実施日/平成22年8月2日
実施場所/JR二日市駅、西鉄二日市駅 ほか
主な実施者/市長、上下水道部長、企業団事務局長 ほか



春日市

実施日/平成22年8月2日
実施場所/西鉄春日原駅、JR春日駅
主な実施者/市長、副市長、総務部長 ほか



大野城市

実施日/平成22年8月6日
実施場所/大野城サティ
主な実施者/市長、上下水道局長 ほか



久山町

実施日/平成22年8月2日
実施場所/トリアス久山
主な実施者/町長、課長



篠栗町

実施日/平成22年8月3日
実施場所/JR篠栗駅
主な実施者/町長、上下水道課長



太宰府市

実施日/平成22年8月2日
実施場所/西鉄五条駅、西鉄都府楼前駅 ほか
主な実施者/副市長、上下水道部長 ほか



那珂川町

実施日/平成22年8月3日
実施場所/JR博多南駅
主な実施者/副町長、総務部長 ほか



春日那珂川水道企業団

実施日/平成22年8月2日、3日
実施場所/西鉄春日原駅、JR博多南駅 ほか
主な実施者/企業長、局長 ほか



宗像地区事務組合(福津市)

実施日/平成22年8月2日
実施場所/ふれあい広場ふくま
主な実施者/福津市長(組合長)、局長 ほか



宗像地区事務組合(宗像市)

実施日/平成22年8月3日
実施場所/道の駅みなかた
主な実施者/宗像市長(副組合長)、次長 ほか



糸島市

実施日/平成22年8月2日、3日
実施場所/JR筑前原駅、ヨークス深江店 ほか
主な実施者/部長、課長 ほか



かっぱリング事業 (筑紫地域)

日田市・大野城市子ども交流キャンプ

実施日/平成22年7月26日~27日
 実施場所/海の中道青少年海の家、まみずピア 他
 参加者/日田市39名、大野城市39名、合計78名
 参加者の声

福岡市にある海の中道青少年海の家で、バーベキューやレクリエーションをして両市の交流を深めました。また、まみずピアで海水から真水になる仕組みや水の大切さを学習し、TNC、口ボスクエア、福岡タワーで社会科見学を行いました。

筑後川流域



日田市 4年
青木 優果さん

私は、かっぱリングキャンプでたくさんの人と仲良くなれました。大野城の人といっぱい話したり、同じ学校でも知らなかった5年生の人とも仲良くなれました。
 見学では、まみずピアとTNCと福岡タワーに行きました。まみずピアでは、海の水をまみずにする仕事をしていました。TNCはテレビのニュースのさつえいをするところで、カメラのしくみやニュースのことが色々分かりました。福岡タワーは5階までありました。福岡は都会で建物も高いけど、福岡タワーから見るとぜんぜん高く見えませんでした。
 かっぱリングキャンプで、生活の仕方、友達とのコミュニケーションを取ること、見学は私達のために色々しているということがよく分かりました。また、大野城市の人がどうしてかっぱリングキャンプに参加したのかなどを話しました。
 いつか家族全員で大野城市に行ってみたいと思いました。かっぱリングを通して、色々なことを教えてもらいました。とても楽しかったです。

福岡都市圏



大野城市 6年
河東 春佳さん

私達は、2日間、大分県日田市の小学生と一緒に「かっぱリング」という交流をしました。
 1日目は、まみずピアへ行きました。ここでは、海の水をいくつもの機械で浄水し、水を作っていました。普段何気なく使っている水は、様々な人のおかげだというのが分かりました。これからはもっと水を大切にしようと思います。そして、夜はバーベキュー、レクリエーションなどの活動があり、とても楽しかったです。
 2日目は、TNCの見学に行きました。ニュースができるまでのことや、番組内のたくさんの仕事を学びました。福岡タワーの見学では、5階まで上がり景色を見ました。近くのマンションの人がきれいな景色にするために色々な決まりがあることに驚きました。
 この2日間でたくさんのお話を学ぶことができました。それに、日田市の友達と仲良く過ごすことができたので、とてもいい思い出になりました。

担当者の声



大野城市
企業総務課
林 達朗さん

2日間を通して子ども達は皆キャンプを楽しんでいました。班ごとにまとまって協力しながら活動することによって、お互いの交流が深まり、良い思い出づくりになったのではないかと思います。最後に、子ども達から「楽しかった!」の一言が何よりも嬉しかったです。
 最後に、この事業にご協力いただいた関係者の方々に深く感謝いたします。ありがとうございました。



「かっぱリング」とは?

福岡市を除く福岡都市圏の地域を4つの地域(筑紫地域、糟屋地域、宗像地域、糸島市)に分け、文化やスポーツ、水源地域での植樹などを通じて、筑後川流域と福岡都市圏の地域又は自治体単位で行う住民同士の交流事業(福岡都市圏筑後川流域交流推進事業)を「かっぱリング」と呼んでいます。

かっぱリング事業 (糟屋地域)

第13回糟屋地区中学生地域交流サッカー新人大会

実施日/平成22年9月4日~5日
 実施場所/糟屋地区6会場(篠栗北中、粕屋東中、粕屋中、宇美南中、古賀東中、宇美東中)
 参加者/36チーム、約1,000名
 筑後川流域6チーム、糸島市3チーム、宗像地区4チーム、筑紫地区2チーム、福岡市4チーム、糟屋地区17チーム

日頃、交流の少ない筑後川流域と福岡都市圏の中学生サッカーチームが、「水」を通じた「かっぱリング事業」で親睦を深め、青少年の技術力向上と健全な心身の育成を図るため、糟屋地区の中学校6会場にそれぞれ別れて、交流サッカー大会リーグ戦を開催しました。

参加者の声

筑後川流域

浮羽中学校 佐藤 康成さん

僕は、かっぱリングサッカー交流大会に参加してとてもいい経験をしました。他のチームの人のプレーにとってもすごいなー、上手だなあーなどとおどろいたし、そのプレーをまねしようとも思いましたので良かったです。
 他には、筑後川でのかかわりでこういう試合ができたので筑後川には感謝し、これから筑後川などをきれいにする運動をしていこうと改めて思いました。このサッカー交流大会を通じていろんな事を思ったりできたので良かったです。

浮羽中学校 平川 直樹さん

僕は、このサッカー大会に出場して様々なことを学びました。一つは、この大会に出場した全員が同じ水を飲んでいる仲間、もう一つは、どんなに悔しくてもめげずに忘れないこと。なぜなら、1日目はキーパーで出場しミスで連発したからです。だから2日目は必ずミスしないよう心がけることができました。
 色々な意味でこのかっぱリング交流サッカー大会に出場できて良かったです。

福岡都市圏

篠栗北中学校 松井 千帆さん

私は、この大会で、普段戦わないチームと戦って強いチームがたくさんあることがわかりました。一つ一つのチームで、戦い方がちがうし、スピードもパワーもとても強く、ビックリしました。
 私は、左サイドのフォワードで、足も速くないし、パワーもありません。でも試合に出れたときに、アシストができたのでうれしかったです。この大会で強いチームと戦うことで、自分にとって成長できた大会でした。新人戦も県大会を目指しているので、行けるようがんばりたいです。

保護者の声

福岡都市圏

篠栗北中学校・保護者 横内 綾子さん

第13回糟屋地区地域交流サッカー大会が篠栗北中学校で開催されて応援にいきました。猛暑の中、元気一杯プレーする子ども達の姿を見て感動し、力をもらいました。
 この大会を通し、これから将来を担う子ども達が筑後川を通じて交流することはすばらしい事です。今後もこの様な事業が続く事を切に願っています。

担当者の声



篠栗町
上下水道課
内田 彰さん

今年の夏は30年に1度の異常気象で連日の猛暑がつづく中の開催になりました。
 2日間にわたる激戦の中、「水」を通じ筑後川流域と糟屋地区の保護者、選手との交流がふかまり、各地域の子ども達が日頃使っている水の3分の1が筑後川の水であり、水の大切さ、同じ水源を利用している仲間がこんなにいるんだとの理解が出来たのではないかと思います。
 最後にご協力いただいた皆様に無事に開催できましたことを心より感謝申し上げます。



「かっぱリング」の由来

「かっぱ」で代表される筑後川と交流の輪(リング)を広げ、筑後川流域と福岡都市圏市町の「カップリング」(2つのものの組合せ)を進めるという意味を込めて「かっぱリング」と名付けました。

かっぱリング事業 (宗像地域)

大島小・小石原小
かっぱリング交流キャンプin大島

実施日/平成22年7月22日~23日
実施場所/宗像市大島
参加者/東峰村45名、宗像市36名、合計81名

参加者の声

筑後川流域

小石原小学校 6年
藤澤 ゆいさん

一番楽しかったことは、写真たてを作った事、飛びこんだ事とカヌーをこいだことです。カヌーでは、2人で力を合わせてこぐのが難しかったです。小石原では、できない体験がたくさんできました。やっぱり海はいいなあと思いました。大島の子と仲良くなれて、交流できてうれしかったです。

福岡都市圏

大島小学校 6年
福崎 陸さん

ほくは、2日間楽しくできてよかったです。役割は班長だったので、みんなをまとめることがたくさんあったけど、みんな、ちゃんと並んでくれて良かったです。バーベキューの時、炭に火がついたとき嬉しかったです。

かっぱリング事業 (宗像地域)

宗像地区・久留米市かっぱリング
IN宗像ユリックス

実施日/平成22年11月3日
実施場所/宗像市「宗像ユリックス」
参加者/久留米市25名 宗像市55名 合計80名

参加者の声

筑後川流域

久留米市スタジオダンスドリーマー 小4
井上 さえ子さん

「かっぱリング」でおどって、最後の曲の「アトム」をまちがってしまいました。でも楽しかったです。そのあと、昼食休んで食べたバザーの食事がとってもおいしかったです。水の体験で、水の音を聞いたりして、とてもわかりにくかったです。水を飲んで当てる実験は、水を飲みすぎて、そのあと、味が全然わかりませんでした。とても楽しかったです。

福岡都市圏

宗像市リズム教室 中1
千本木 晴さん

私は、この「かっぱリング」を通して、あらためて水の大切さを感じることができました。今、海や川はごみなどが落ちていて、汚れています。海や川は生き物たちの大切な住みかです。なので、生き物たちを守るためにも、水を大切に、そして、キレイに使って行きたいと思います。

担当者の声



宗像市経営企画部
経営企画課
新海 香浪さん

今年の宗像地域は、2つの団体が交流活動を行いました。大島小学校と小石原小学校との交流では、猛暑の中でのキャンプでしたが、水の大切さ・楽しさを学ぶことができたのではないかと思います。ダンス共演と水の学習を行ったコラボ宗像とスタジオダンスドリーマーは、さまざまな方法を使って水の大切さを発信することができたと思います。この活動を支援してくださいました皆様方に、この場をお借りしましてお礼申し上げます。



かっぱリング事業 (糸島市)

第11回糸島市・日田市上津江町植樹交流会

実施日/平成22年10月3日
実施場所/日田市上津江町
参加者/日田市上津江町20名、糸島市121名、合計141名

参加者の声

筑後川流域

日田市立上津江小学校 6年 吉原 里奈さん

雨が降ってきてしまったので残念だった。しかし、植樹はできたので来年どのくらい大きく育っているかすごく楽しみだ。お母さんと行ってみたいと思う。おみやげもおいしかったし、いい交流会になったけど、もっとたくさんの人と仲良くすればよかったと思う。

日田市立上津江小学校 6年 相良 ひなのさん

当日は、あいにくの雨で作業ができるかどうか心配でした。魚釣りはできなかったけれど植樹をしました。早く育ててほしいです。糸島の人はかなり多くびっくりしたけれど、男子は仲良くなっていたので良かったです。私は糸島に行ってみてみたいです。高校生になって自由にできる時に行ってみてみたいです。

福岡都市圏

糸島市立加布里小学校 4年 鈴木 千明さん

残念ながら魚釣りは雨でできなかったけれど、新しい命(木)を植えられてよかったです。来年も行きたいです。次は魚釣りもやっている人と仲良くなりたいです。今度は友達も誘ってきずなを深め、楽しく過ごしたいです。

糸島市立加布里小学校 4年 岩澤 智樹さん

ほくは10月3日は雨がふると言っていたので心配だったけれど雨がやんで木を植えることができてよかったです。お父さんとつしよに楽しく植えることができました。ほくたちが植えた木が大きく成長して水や、空気をきれいにしていってほしいです。

担当者の声



糸島市上下水道部
水道課
吉村 美秀さん

今年は糸島市となって初めての交流会となりました。当日は早朝から雨になり、式典が終わるところから天気が良くなりどうにか植樹まで終わることができましたが、皆が楽しみにしていた渓流釣りについては行うことができませんでした。今後も水の大切さ・森の大切さを学び、上津江地域との交流会を続けていきたいと思っています。



ありがとう「水」交流物産展

実施日/平成22年10月30日~31日
 実施場所/福岡市役所ふれあい広場

毎日使っている「水」について改めて考え、限られた資源である「水」の恩恵に感謝の気持ちを抱き、福岡都市圏の方々と水源・流域地域の方々ととの交流を行うため、水源地域、流域の紹介、物産の販売などを行う交流物産展を開催しました。

オープニング

出席者の紹介、主催者・出店代表あいさつ、くす玉割りを行い、天領日田龍神太鼓の演奏がありました。



キャンペーンレディ

朝倉市「第28代女王卑弥呼」、大川市「第30代さわやかかぐや姫」、日田市「2010水郷ひたキャンペーンレディ」の方々に、街頭キャンペーンや報道機関への訪問などご協力いただきました。



地域紹介コーナー

水源地域や流域の市町村観光課、観光協会などのご協力により、各地域の紹介ポスターやパンフレットを展示しました。



ステージイベント

FM福岡とRKBラジオによる同時公開生放送、加藤淳也さんによる基金イメージソング「筑後川にて」披露やダンスパフォーマンス、ハンドベル演奏、筑後川早押しクイズ、出店ブース紹介など、様々なイベントで会場を盛り上げました。



フロアーイベント

ボートレース福岡のペラ坊を始め「ゆるキャラ」が大集合。「ふわふわ」や足長の「オーキー」も子どもたちに大人気でした。



きき水コーナー

水道水、海水淡水化水、ミネラルウォーターの3種類の水の識別クイズを行いました。



抽選会

会場でお買い物をされた方に、抽選で水源地域や流域の物産品などが当たる「買って当よう!大抽選会」を行いました。



縁日コーナー

子どもたちが楽しめる、射的やヨーヨー釣りのコーナーを設けました。



物産コーナー

18市町村から61業者の皆さんに出店いただき、どのブースも大繁盛でした。



競艇コーナー

収益金の一部を流域連携基金に活用している「ボートレース福岡」のPRコーナーでは、レース用ボートの展示、競艇選手とのペラ(スクルー)叩き体験や抽選会が行われました。



200海里の森づくり植樹交流会

実施日/平成22年11月23日
 実施場所/日田市の中津江村
 事業主催/200海里の森づくり植樹交流会実行委員会
 参加者/福岡都市圏(福岡市、宗像市、福津市)の住民70名

水源涵養の森づくりを目指す事業に参加し、筑後川の源流となる鯛生金山駐車場前の日田市所有山林に植樹を行いました。

昼食交流

植樹後、参加者全員でパーベークューやキノコ汁を食べながら交流を深めました。



金山体験

砂金取りや坑道入坑を体験しながら、鯛生金山の歴史などを学びました。

タイムスケジュール					
8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
福岡市出発 宗像市出発・福津市出発	車中 (都市圏の水事情ビデオ上映)	鯛生金山到着 開会式	植樹交流(モミジ・サクラ)	昼食交流	金山体験 (砂金採り・金山入坑)
			閉会式 鯛生金山出発		福岡市解散 宗像市解散

植樹交流

モミジとサクラの苗木220本を植樹し、各々手づくりのネームプレートを下げました。



水源地<九重>に植樹し隊

実施日/平成22年10月16日
 実施場所/大分県玖珠郡九重町
 参加者/福岡都市圏の住民72名

「第24回筑後川フェスティバルin九重」に参加するとともに、水源地域であり日本一の大吊橋で有名な「九重“夢”大吊橋」横に植樹を行いました。

タイムスケジュール					
8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
福岡市出発	車中 (都市圏の水事情ビデオ上映)	筑後川フェスティバル見学	やまなみ牧場 昼食・プレゼントづくり	大吊橋到着 歓迎挨拶・植樹説明	植樹活動
				大吊橋出発	福岡市解散



筑後川フェスティバル

開会式や会場内のブースを見学しました。

植樹

九重町の永尾副町長から歓迎ご挨拶のあと植樹を行い、手書きのプレートを吊しました。

有明海クリーンアップ作戦

実施日/平成22年8月30日
 実施場所/柳川市(久間田漁港)
 事業主催/国土交通省九州地方整備局
 参加者/238名(うち福岡都市圏職員26名)

筑後川河口で実施された清掃活動に福岡都市圏職員が参加しました。



筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動

実施日/平成22年10月24日
 実施場所/久留米市筑後川河川敷
 事業主催/筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動実施本部
 参加者/1,722名(うち福岡都市圏職員35名)

筑後川河川敷で実施された清掃活動に福岡都市圏職員も参加し、総重量1,840kgのゴミが回収されました。



有明海に豊かな水を流す植樹会

実施日/平成23年3月22日
 実施場所/玖珠郡玖珠町伏株山 千年の森
 事業主催/有明海に豊かな水を流す植樹実行委員会
 千年の森づくり実行委員会

開催趣旨に賛同し支援を行うとともに、活動にも参加しました。



森林セラピー体験inうきは市

実施日/平成22年6月12日
 実施場所/うきは市つづら棚田 他
 参加者/福岡都市圏の住民59名

水源地域である「うきは市」を知ってもらい、自然を守って育む大切さを考えてもらうとともに、地元の皆さんとの交流を図ることを目的に実施しました。

タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
福岡市出発	福岡市出発 車中 (都市圏の水事情ビデオ上映)	つづら棚田到着 開会式	ストレスチェック 散策 セラピーロード	合所ダム見学 閉会式 つづら棚田出発	福岡市解散



合所ダム見学

ダムの役割や、水の大切さを学びました。

ストレスチェック

散策の前後にストレスチェックを行い、森林セラピー効果を確認しました。

セラピーロード散策

10班に分かれ、地元の「癒しの旅先案内人」の皆さんと楽しくおしゃべりしながら散策しました。

小学生自然体験事業「自然とふれあおうin朝倉」

実施日/平成22年8月26日
 実施場所/朝倉市 たかき清流館、寺内ダム
 参加者/福岡都市圏(太宰府市)の小学5、6年生38名
 朝倉市の小学1~5年生47名

朝倉市の子どもたちと、寺内ダム見学や、川遊び、木工体験などを通して交流を図りながら自然環境・水資源の大切さを学びました。

タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
太宰府市出発	寺内ダム見学 概要説明・監査廊探検 背面のほり	たかき清流館到着 開会式 竹工作(箸づくり) 昼食(ハーベキュー)	後片付け 川遊び 木工体験	木工体験 川遊び	閉会式・清流館出発 太宰府市解散



水郷ひたの森づくり

実施日/平成22年11月7日
 実施場所/日田市萩尾市有林 他
 参加者/福岡都市圏の住民64名

大分県日田市の市制70周年を記念し、例年にも増して大規模で開催された「水郷ひたの森づくり」に福岡都市圏からも参加し、筑後川への感謝を込めながら植樹しました。

タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
福岡市出発	福岡市出発 車中 (都市圏の水事情ビデオ上映)	開会式 記念植樹 植樹活動	昼食交流	豆田町 町並み散策	福岡市解散



植樹

ケヤキ、ヤマサクラ、ヤマグリ、アカマツの苗木約3千本を植樹しました。



市民参加の森づくり大会



豆田町散策

午後は、天領時代の古い町並みが残る豆田町を散策しました。

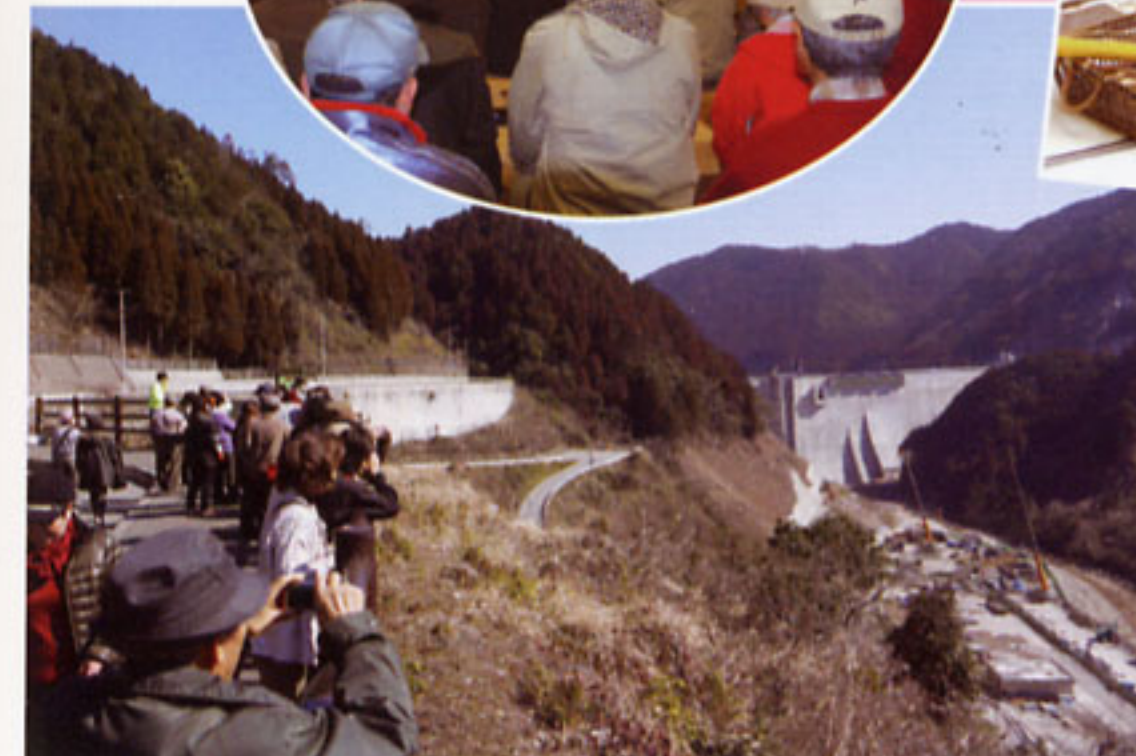
グリーンツーリズム事業

実施日/平成23年2月22日
 実施場所/日田市大山町 ひびきの郷、大山ダム(建設中)
 参加者/福岡都市圏(糸島市)の住民40名

建設中の大山ダム施設見学を通して水源地との関わりや水の大切さを認識するとともに、「ひびきの郷」で特産の梅干しや、梅の枝でのマイ箸づくりを体験しました。

タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
糸島市出発	大山ダム 概要説明・見学	ひびきの郷到着 梅干しづくり 昼食	マイ箸づくり 施設見学・梅園散策等	ひびきの郷出発	糸島市解散



日田おやま梅まつり

秋の朝倉水源地めぐり

実施日／平成22年10月17日
 実施場所／朝倉市 たかき清流館、寺内ダム 他
 参加者／福岡都市圏(篠栗町)の住民38名

寺内ダムの施設見学や、たかき清流館で開催された「秋の収穫祭」への参加、梨狩り体験などとおして、自然のすばらしさや水の大切さを再認識するとともに、交流の輪を広げました。

タイムスケジュール					
8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
篠栗町出発	寺内ダム 概要説明・監査廊探検	たかき清流館「秋の収穫祭」 昼食・体験	梨狩り体験	三連水車の里あそび	篠栗町解散



森林保全支援事業

実施場所／日田市 朝倉市

水源地域の自治体と共同で、鹿防護柵設置や間伐などの水源林保全を行いました。

日田市

水源林の間伐を行いました。



朝倉市

鹿の被害による植林と防護柵の設置を行いました。



水源地域における公共研修施設利用促進事業(施設利用助成)

対象施設／朝倉市「たかき清流館」、日田市大山町「ひびきの郷」

上記施設を利用する福岡都市圏の団体に対し、施設利用の助成を行い、水源地域振興に寄与するとともに住民レベルでの交流を促進しました。



「たかき清流館」
 利用助成・・・883名



「ひびきの郷」
 利用助成・・・171名



環境対策支援事業

環境対策支援事業

福岡都市圏共通の水源地域及びその流域において環境保全活動を行っている環境NPOを支援し、さらなる活動の拡大を図りました。

地区	支援団体
福岡都市圏	NPO法人はかた夢松原の会 福岡東部子ども劇場 福岡市水源林ボランティアの会 篠栗森づくりの会
筑後川流域	筑後川まるごと博物館運営委員会 石けんを広め自然環境を守る久留米市民の会
有明海	NPO法人有明海再生機構
日田市	NPO法人ひた水環境ネットワークセンター NPO法人大山水環境アスリート
朝倉市	安川地区小石原川を美しくする会 あまぎ緑の応援団委員会 甘木町「小石原川を守る会」
うきは市	巨瀬川を守る会 隈ノ上川を美しくする会 つづら棚田を守る会



環境保全サポーターの集い 「森や川のことを語ろう会」

実施日/平成23年3月13日
実施場所/久留米市
参加者/環境対策支援団体及び関係者44名

事業組合が環境保全活動に対して支援を行っている団体の、日頃の活動に対して敬意と感謝を表するとともに、各団体間の親睦や意見交換を行うことにより、なお一層の意識高揚を図ることを目的に実施しました。併せて、基金イメージソング「筑後川にて」完成のPRを行いました。

- 参加者 (環境保全活動団体)
- ・NPO法人はかた夢松原の会(福岡市)
 - ・久留米の自然を守る会(久留米市)
 - ・石けんを広め自然環境を守る久留米市民の会(久留米市)
 - ・NPO法人有明海再生機構(佐賀市)
 - ・NPO法人ひた水環境ネットワークセンター(日田市)
 - ・NPO法人大山水環境アスリート(日田市)
 - ・安川地区「小石原川を美しくする会」(朝倉市)
 - ・甘木町「小石原川を守る会」(朝倉市)
 - ・巨瀬川を守る会(うきは市)
 - ・隈ノ上川を美しくする会(うきは市)
 - ・つづら棚田を守る会(うきは市)
- コメンテーター
手嶋 準一氏(気象予報士)
- 司会進行
鬼橋美智子氏(ラジオパーソナリティ)
加藤 淳也氏(ラジオパーソナリティ)

オープニング

参加団体紹介の後、手嶋準一氏が森や川がもたらす恵みについて語りました。



トークディスカッション①

3団体の代表者を交えて、活動内容の紹介や各々が思う森や川のすばらしさや大切さ、そして環境を守る必要性について語り合いました。



トークディスカッション②

参加者全員によるフリートークです。笑いあり、考えさせられることあり、川が今よりきれいだった頃の思い出あり...
和やかな雰囲気の中にも、環境保全の大切さや今後の活動をより充実したい皆さんの思いをヒシヒシと感じました。



イメージソング披露

流域連携基金イメージソング「筑後川にて」を作詞、作曲した加藤淳也氏が披露し、その後、全員で熱唱しました。



平成22年度流域連携事業特別会計決算(概要)

区分	金額	区分	金額		
収入	福岡市の負担金	3,961万円	支出	交流推進事業	1,753万円
	福岡市を除く市町の負担金(福岡都市圏競艇事業の収益から)	2,039万円		地域振興支援事業	152万円
	基金の運用利子	177万円		森林保全支援事業	386万円
合計	6,177万円	環境対策支援事業		366万円	
		広報活動事業		275万円	
		流域連携基金への積立		3,245万円	
		合計	6,177万円		

流域連携基金積立状況

平成21年度末現在 積立額	17,190万円
平成22年度 積立額	3,245万円
平成22年度末現在 積立額	20,435万円

(平成26年度まで積立てを行い、その後の基金事業の財源とします。)

福岡都市圏広域行政事業組合「流域連携基金条例」

平成16年11月8日
条例第3号

(設置)

第1条 福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等の支援事業を行うに連携を図るとともに、もって相互理解を深めるため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金(以下「基金」という。)を設置する。

(積立て)

第2条 基金として積み立てる額は、歳出予算をもって定める額とする。

(管理)

第3条 基金に属する現金は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第241条第7項の規定により保管するほか、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益金の処理)

第4条 基金の運用から生じる収益は、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携事業特別会計歳入歳出予算に計上し、福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等を行うために必要な費用に充てるものとする。

2 前項の規定により必要な費用に充て、なお、剰余金があるときは、当該剰余金は、基金に積み立てるものとする。

(繰替運用)

第5条 管理者は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法及び期間を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰替えて運用することができる。

(処分)

第6条 管理者は、基金の設置目的を達成するため必要があると認めるときは、これを処分することができる。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、管理者が定める。

流域連携基金審議会委員

氏名	所属・役職	任期
島谷 幸宏	九州大学大学院 工学研究院 教授	平成22年7月11日から 平成24年7月10日まで
大槻 恭一	九州大学大学院 農学研究院 教授	
加藤 浩	西南学院大学 経済学部 准教授	
堀田 光子	緑のダムを育てる会 (前)会長	
濱砂 圭子	特定非営利活動法人 NPOふくおか 理事長	

基金で実施する事業に関し、透明性及び公平性を図るため審議会を設置しています。

● 曲名 ● 筑後川にて

● 内容 ●

福岡都市圏になくてはならない筑後川に感謝を込め、また流域連携基金事業を広くPRするためにイメージソングを作りました。
キャラクター「ちっこりん」とともに、幅広く活用していきます。

● 制作者 ●



作詞、作曲、歌 / 加藤淳也
シンガーソングライター /
ラジオパーソナリティ
那珂川町出身

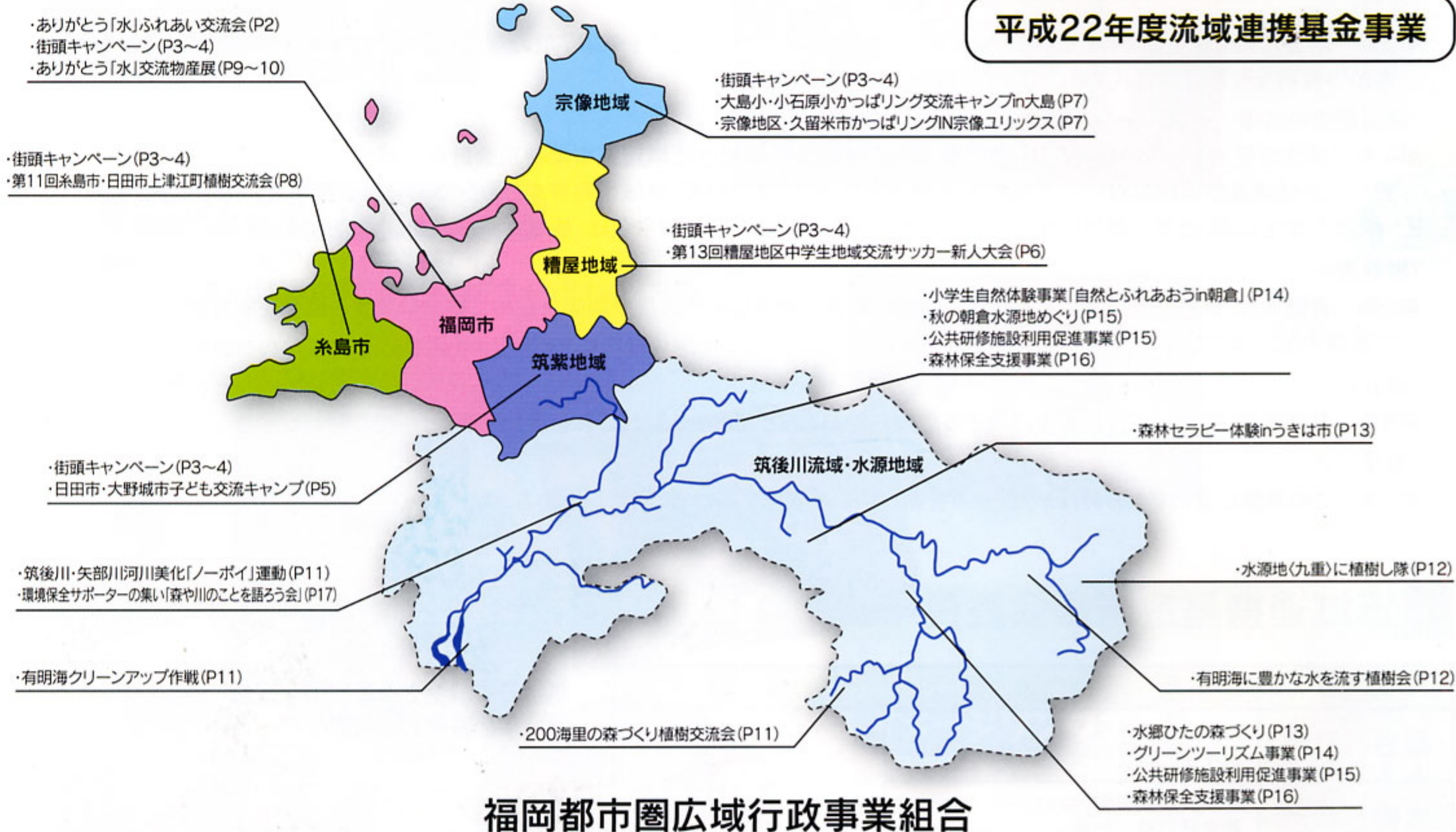


● 曲 ● 福岡都市圏ホームページでダウンロードできます。ぜひお聴きください。

福岡都市圏広域行政事業組合 流域連携基金イメージソング

筑後川にて 作詞・作曲・歌 / 加藤淳也

<p>1 水面に映る空の青に あなたをかさねてみた 元気ですか？ 変わりはないですか？ 今日もどこかで笑ってますか？</p> <p>河川敷から投げた石が 水のうえ走ってく うまくいかなくて ふてくされたりして 人は今日だって育まれる</p> <p>とめどなく とめどなく 流れ続ける中で 守られる景色も そそがれる愛も 全部全部 感謝しよう</p> <p>筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる 森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ 人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気ですか？ そんなふう生きてるから 川の流れはあなたそのもの</p>	<p>2 土手にしゃがんだ筑後の花火 みんなで見上げながら 夜空ハジケタ 誰かさんの記憶 水辺で見つけた少年の笑顔</p> <p>街の灯りが優しくうつる 流れをながめながら 虫の鳴き声 季節を越えていく 清らかさゆえに育まれる</p> <p>いつだって いつだって ゆるやかに優しく 守られる景色も そそがれる愛も 全部全部 感謝しよう</p> <p>筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる 森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ 人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気ですか？ そんなふう生きてるから 川の流れはあなたそのもの</p>	<p>筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる 森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ 人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気ですか？ そんなふう生きてるから 川の流れはあなたそのもの 僕そのもの</p>
--	--	---



事業組合
構成

福岡地域 / 福岡市
筑紫地域 / 筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川町
糟屋地域 / 古賀市・宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・久山町・粕屋町
宗像地域 / 宗像市・福津市
糸島地域 / 糸島市

編集・発行

福岡都市圏広域行政事業組合事務局
TEL:092-733-5004
FAX:092-733-5005
Eメール:fvgv9840@mb.infoweb.ne.jp
ホームページ:http://www.fukuoka-tosiken.jp/

